

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1 参加者 大川、西

以上 2 名

2 山城・ルート 槍ヶ岳・大喰岳西尾根ピストン

3 交通手段 電車 車 バス

4 行動記録

入山日 2016 年 2 月 11 日 下山日 2016 年 2 月 13 日

2 月 10 日(金)20:30 大川邸出発→翌 2:00 道の駅奥飛騨温泉郷上宝 (6.5 時間) 泊

2 月 11 日 (木) 6:00 起床→7:00 新穂高(H1200)出発→穂高平→白出沢出会→チビ谷出会
→14:45 槍平(H2000)冬季小屋泊 (行動 7 時間 45 分)

2 月 12 日 (金) 3:00 起床→4:50 槍平出発→飛騨沢→大喰岳西尾根取り付き→8:30 大喰
岳西尾根稜線(H2700 付近) →11:15 大喰岳頂上直下(H3040m 地点)撤退決定→15:20 槍平冬
季小屋泊 (行動 10 時間 30 分)

2 月 13 日 (土) 3:30 起床→5:30 槍平 →白出沢出会 →9:30 新穂高(行動 4 時間)

→入浴後 帰神

(天候)

・2 月 11 日 快晴

・2 月 12 日 10 時 30 分頃まで晴れ、以降強風~~ハコ~~ハコアウト ヤマテン大荒れ情報有

・2 月 13 日 曇り後雨 ヤマテン大荒れ情報有

5 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a 山行は予定の内容・日程で行動出来たか

2 月 13 日から天候が崩れる予報であったため、当初の中崎尾根計画から大喰岳西尾根を
1 日でピストンする計画に変更した。

2 月 12 日順調に進行したが、11 時前から天候が急変し(~~ハコ~~ハコアウト・強風)、回復の見込みが
薄かったこと、時間的に槍の穂の登頂が困難になったことを判断し、大喰岳頂上直下で
下山を決めた。

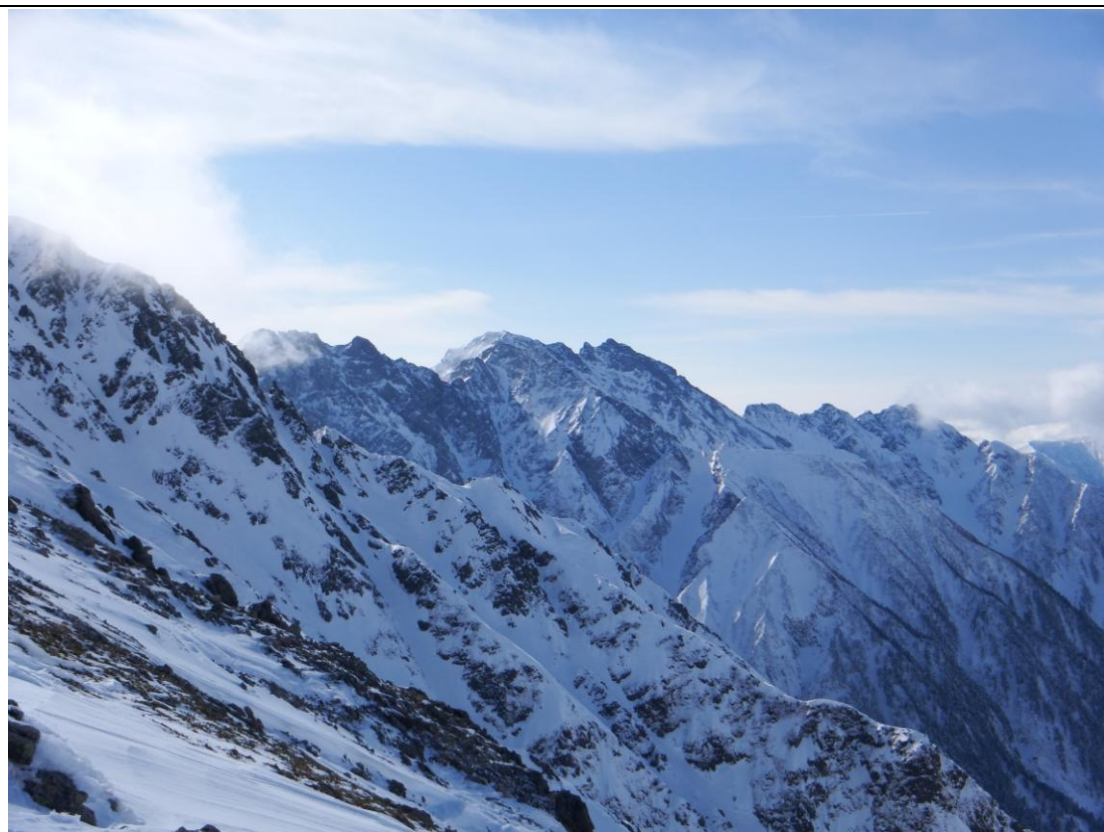
b 事故に繋がりそうな要因 (ヒヤリハット) が発生したか 発生した場合は具体的に記す
大喰岳西尾根 下山時、~~ハコ~~ハコアウト・強風の中視界がきかなくなり、一度違う支尾根に入り
込んだ。GPS で確認して ルートをもとに戻し、事なきを得た。

c 山行の問題点、今回の教訓、感想

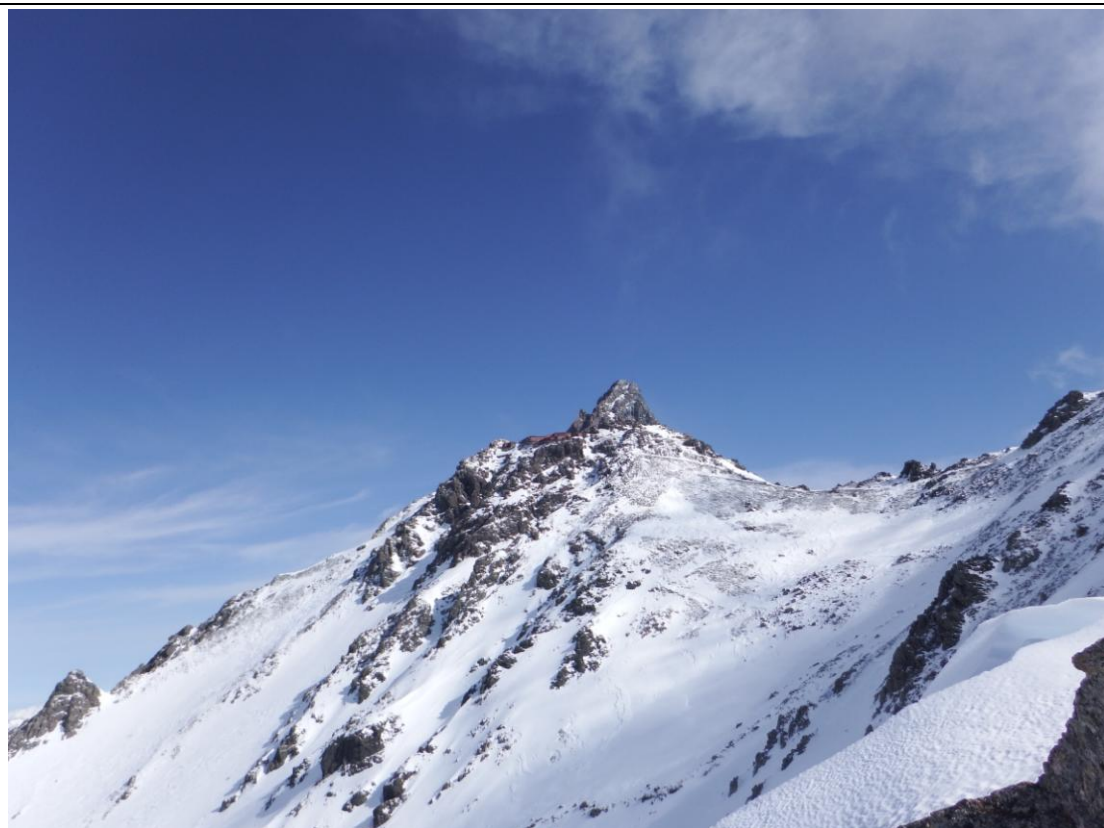
- ・ 厳冬季の槍ヶ岳の厳しさをまたまた実感した。
- ・ 大喰岳西尾根は他の入山者がなく、自分たちだけでトレスをつけていけたことが良かった。
- ・ 結果は敗退に終わったが、厳冬季の槍に挑戦できてよかった。また来たい。

報告者氏名 大川 肇

平成 28 年 2 月 22 日



大喰岳西尾根から見た穂高連邦



槍ヶ岳が見えてきた

